

Memorandum of Butterflies in Miyazaki

VOL. 2 NO. 13

1992. 12. 5

<通巻24号>

宮崎蝶の会



一羽のウラキンジジミが小さな蝶の殻をまとっていた。・・・11月ともなれば風が吹いて山世には  
荒くいらぬない。産卵や産卵をやってくる。産卵の季節でいう産卵となる。何か哀しみを感じさせる季節  
だ。・・・。一羽のま。か。近づくと涙を涙で感じている。

こがらしのてよ

西村寿行『風の蝶』，角川書店（1987）

目次

1) 高橋英樹：	キタテハの産卵・交尾行動に関する観察例	154
2) 高橋英樹：	ヒメジャノメの産卵対象（1） トウモロコシ	155
3) 岩田 靖：	田野町のヤクシマルリシジミ記録一例	156
4) 岩田 靖：	高岡町におけるタテハモドキの記録	156
5) 岩田 靖：	宮崎市・市民の森におけるミカドアゲハの記録	157
6) 岩田 靖：	宮崎大学構内のシルビアシジミは継続発生中	157
7) 岩田 靖：	宮崎県産シータテハのエノキによる飼育例	157
8) 高橋英樹：	チャバネセセリの食草利用例 トウモロコシ	159
9) 高橋英樹：	高岡町におけるウスイロコノマチョウの目撃例（2）	159
10) 岩田 靖：	1992年・タテハモドキの記録（1）	159
11) 岩田 靖：	ムラサキツバメの越冬集団の観察例	160

▼ 編集部特別掲載

毎日新聞・九州版／ 連載『人脈紀行・昆虫讃歌』（9～11回）

めし蝶